

アート すまいる

これってあり？

サ ク タ ロ ウ と ち



イラストレーション / 山口マオ

解釈
の

快樂

開館時間 | 9時～17時 (入館は16時30分まで)
休館日 | 水曜日
会場 | 2階展示室・3階オープンギャラリー
観覧料 | 一般 400円 ※朔太郎展示室もご覧になれます。
※高校生以下無料
※3階オープンギャラリーは無料
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
観覧無料の日 | 7/28 [土] (展覧会初日)、9/1 [土] (開館記念日)、
9/8 [土]、10/8 [月・祝] (記念イベント開催日)、
10/6 [土]・7 [日] (前橋まつり)

2018年 7/28^(土) ~ 10/14^(日)



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

これってあり?

萩原朔太郎

の詩は、これまで後世の文学だけでなく、アート作品にも影響を与えてきました。

本展では、朔太郎の詩やその他の作品にインスパイアされて作られたアート作品を紹介し、朔太郎作品を現代のアーティストたちがどのように受け止め、解釈し、表現しているかをご覧ください。文学とアートの出会いによって生じる豊かさと、今後の展開の可能性を考えます。

展示作家

有吉達宏 〈アニメーション〉

大橋 忍 〈切り絵〉

岡崎恵理 〈アニメーション〉

折笠 良 〈アニメーション〉

川崎継子 〈コラージュ〉

carry 音 〈曲、歌、ギター〉

小松 透 〈写真〉

世田谷ピンポンズ

〈曲、歌、ギター〉

高橋加代子 〈版画〉

ティム・サトミ 〈刺繍〉

勅使川原三郎 (KARAS)

〈ダンス〉

テトツチト (渡邊庸子) 〈陶〉

林 麻依子 〈陶〉

平山利男 〈写真〉

山口マオ 〈版画、ドローイング〉

吉増剛造 〈映像、写真〉

Rinn 〈曲、歌、アコーディオン〉

● 学芸員による展示解説

8月11日(土・祝)、9月1日(土)、10月6日(土)

各日とも13時30分～14時30分

○観覧券をご購入の上、2階展示室にお集まりください。

(※9月1日、10月6日は観覧無料)

サクタロウとアートする

— 解釈の快樂 —



岡崎恵理「動物園にて」2018年〈アニメーション〉

ティム・サトミ「ばくてりやの世界」2018年〈刺繍〉
photo by Narumi Shimose



● 記念イベント

「こんとらぶんとコンサート」 —サクタロウをうたう—

出演 | 世田谷ピンポンズ / Rinn / carry 音

日時 | 9月8日(土) 16時～

会場 | 1階ロビー

参加費
無料

講演「サクタロウ・利根川・イカホ」

出演 | 吉増剛造(詩人)

日時 | 10月8日(月・祝) 14時～(開場13時30分)

会場 | 3階ホール

*8月25日(土) 午前9時より電話で受付開始
(027-235-8011)

先着100人
参加費無料



小松透「浜辺」2018年〈写真〉

● 開館記念コンサート

「ぽつねん」 中也、朔太郎、俊太郎を歌う

先着100人

出演 | 孤独の発明(原田 節&谷川賢作)

日時 | 9月17日(月・祝) 14時～(開場13時30分)

18時～(開場17時30分)

会場 | 3階ホール

*8月4日(土) 午前9時より電話で受付開始
(027-235-8011)

*当日は観覧券をご購入の上、ホールにお集まりください。

アーツ前橋展覧会情報

横浜美術館コレクション

昭和の肖像 —写真でたどる「昭和」の人と歴史—

会期 | 2018年7月6日(金)～9月3日(月)

TEL | 027-230-1144

<https://www.artsmaebashi.jp/>



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10

TEL: 027-235-8011 FAX: 027-235-8512

<http://www.maebashibungakukan.jp/>

交通案内

公共機関

JR 前橋駅から徒歩約20分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約5分

自動車

関越自動車道 前橋 I.C から

車で約15分

●市営パーク城東のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

